

大田市は、島根県のほぼ中央に位置する人口約3万人のまち。
大山隠岐国立公園のある「三瓶地域」周辺で、

農就畜産？

世界遺産・国立公園のあるまち

島根県
大田市

石見銀山

産地の紹介

大田市では、約50戸の肉用牛繁殖農家があります。当地域では、三瓶山麓の豊かな自然を生かした放牧などを取り入れ、低コストで持続可能な畜産業を展開しています。また、生産・肥育された和牛をブランド化する取り組みを進めています。

求める人物像

- 大田市に移住し、肉用牛繁殖経営を目指す方
- 概ね18～46歳までの方
- 将来的に認定新規就農者を目指す方
- 収入を得るまでの生活費とは別に500万円程度の自己資金がある方
- 本気で就農を目指し、家族などの周りの方の理解・協力を得られる方
- 地域活動に積極的に参加できる方

就農に向けた支援制度

就農準備資金(国)

就農前の研修を支援

補助金額 **165**万円/年(最大2年間)

経営開始資金(国)

就農直後の経営確立を支援

補助金額 **165**万円/年(最大3年間)

自営就農開始支援事業(県)

営農に必要な機械等設備購入に対する支援 補助金額 **1/3** (最大事業費 3,000万円)

※それぞれ資金・事業には要件などがあり、確実な交付をお約束するものではありません。

お問合せ先

大田市農業担い手支援センター(大田市役所内)

〒694-0064 大田市大田町大田口1111

TEL (0854) 83-8091 Mail o-ninaite@city.oda.lg.jp

生産者インタビュー



大國 裕紀さん

平成27年に親族内継承により就農し、現在25頭の繁殖牛を飼育しています。生き物が相手なので大変な面はありますが、手間暇かけて飼育した牛が、市場で高く評価されたときは何事にも代えがたい喜びを感じます。三瓶地域は、年齢関係なく生産者同士で相談や協力できる体制があるため、新規就農者の方のサポートも万全です。一緒に三瓶で繁殖経営を始めましょう！

大田市での就農のポイント

体験～研修、就農まで関係者でサポート！

農業体験中のアテンド、研修中の住まいや地域との交流イベントの実施など、新規就農希望者の困りごとを、関係機関一同でサポートを実施します。

先輩農家の手厚いサポート！

島根県知事認定の指導農業士の下で、新規就農に必要な技術や営農計画の策定、営農開始後も相談役として、関係機関とともに、伴走型のサポートを実施します。

島根県立農林大学校での研修！

大田市には農林大学校があり、肉用牛の低コスト生産技術を身に付けるために飼料栽培実習や飼育管理を学ぶことが可能です。また、人工授精士や削蹄士の資格取得も可能です。



就農候補先の紹介

就農候補先 ①



所在地

三瓶町上山地区

経営の規模

- ・繁殖牛40頭、子牛20頭程度飼養可能
- ・約10haの放牧地あり

設備

周辺の農家と連携し、牧草栽培やダンプ、ローダーなどの機械を使用可能

就農候補先 ②



所在地

山口町山口地区

経営の規模

- ・繁殖牛60頭、子牛40頭程度飼養可能
- ・令和5年まで酪農用の牛舎として使用
- ・約5haの採草地あり

設備

- ・トラクター2台
- ・周辺の農家と連携し、牧草栽培が可能

就農候補先①に1人で就農した場合の試算例

経営面積 **30頭** 設備投資額 約**3,500**万円 労働時間 **2,000**時間 農業所得 約**400**万円(5年目)

- 子牛をコンスタントに出荷できるまでの最初の3年間は、所得がほぼゼロになります。所得ゼロに耐えられる貯蓄などが必要です。
- 放牧地管理が多忙な春・秋は、人手不足が懸念されるため、雇入れなどを検討する必要があります。

※就農5年後のモデルであり、所得を保障するものではありません。

※農業経営においては、天候などの気象条件や経営者の技術レベルによりこれらの値は変わります。